

立教大学ジェンダーフォーラム主催

「記録映画『まなぶ 通信制中学 60年の空白を越えて』上映会&監督講演会」

日 時： 2017年10月6日（金） 18:30～21:00
講 師： 太田直子氏（『まなぶ』監督、フリー映像ディレクター）
会 場： 立教大学池袋キャンパス 7号館 7102 教室

2017年度立教大学ジェンダーフォーラム主催の上映会では、記録映画『まなぶ 通信制中学 60年の空白を越えて』を鑑賞しました。その後、監督の太田直子氏を中心に、作中に登場する千代田区立神田一橋中学校通信教育課程の先生お二人、本学文学部教育学科の学生も交えてトークセッションが行われました。

映画の中で映し出されていたのは、「学ぶことの大切さ、楽しさ、居場所の大切さ」でした。参加者の中で50-60代の方々の感想には「もう一度勉強したくなった」「退職後の考え方に一つの方向をもつことができた」「自分は奇跡的に恵まれた世代」など、自身を振り返りながら、学ぶことの意味と大切さが書かれていました。太田監督だけでなく、映画に実際に登場する先生お二方にもお話いただいたことで、出演者の生徒さんたちをより身近に感じることができました。フロアからも質問が多く寄せられ、今日の教育現場における学びのあり方についても議論が及びました。映画を通じて、これまで学ぶことが叶わなかった人たちの悲しみ、悔しさに触れると同時に、学ぶことで心が豊かになりエンパワーされていく生徒さんたちの姿をみて、会場参加者の皆さん自身もエンパワーされ、学びがもつ力を実感したことと思います。素晴らしい映画とトークを本当にありがとうございました。

（立教大学ジェンダーフォーラム事務局・土野瑞穂）



上映会の様子